

史跡加曾利貝塚調査研究部会委員の選任について

1 部会の設置目的

平成29年3月に刊行した『史跡加曾利貝塚総括報告書』の成果に基づき、新たな発掘調査と分析研究に着手していくため、中長期的な計画策定を行う。

部会での検討結果については、本委員会での承認を経て内容を確定する。

2 今までの経緯

平成29年6月に新たに部会を設置し、平成29年度から着手している新たな発掘調査についての審議等を進めてきた。平成31年3月に開催した本委員会にて中長期的な発掘調査計画の指針を示したが、引き続き中長期的な発掘調査計画の策定や調査研究体制の検討を行う必要があるため、部会を継続することとし、承認を得た。

今回、本委員会の委員改選に併せ、新たに委員を選任したい。

3 審議事項

- (1) 発掘調査長期計画（計画期間：15年間 第1期：平成29年度～令和13年度）
- (2) 発掘調査中期計画（計画期間：3年間 第2期：令和2年度～令和4年度以降）
- (3) 調査研究の実施体制および中長期計画

4 設置期間

令和元年6月1日～令和3年5月31日（2年間）

5 委員名簿（案）

本委員会委員のうち、考古学分野の委員3名を選任したい。

「千葉市史跡保存整備委員会設置条例」第7条第2項に基づき、委員長が指名する。

No.	氏名	役職	専門分野
1	設楽 博己	東京大学教授	考古学
2	高橋 龍三郎	早稲田大学教授	考古学
3	谷口 康浩	國學院大學教授	考古学

(敬称略・50音順)